

保護者向け 放課後等デイサービス自己評価表

		はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	
環境・ 体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	6			
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	6			手厚く専門職の配置がされているのでとてもありがたいです。
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	5		1	
適切な 支援の 提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	5	1		
	⑤	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	5	1		
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	1	3	2	
保護者への 説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	6			
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	6			
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	3	3		
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	5	1		
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5	1		
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	5	1		連絡帳を使用してほしい。
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	5	1		
	⑭	個人情報に十分注意しているか	5	1		
非常時 等の 対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	3	2		
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	3	3		

満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	6			いつも丁寧に支援して頂き、保護者は安心して子供はとても楽しく利用させて頂いています。
	⑱	事業所の支援に満足しているか	6			

i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

ii 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。

保護者記入用 児童発達支援評価表

		はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見
環境・ 体制整備	① 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	4			
	② 職員の配置数や専門性は適切であるか	3	1		
	③ 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	4			
適切な支援の提供	④ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画 ⁱ が作成されているか	4			
	⑤ 児童発達支援計画には、児童発達ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	3	1		
	⑥ 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	4			
	⑦ 活動プログラム ⁱⁱ が固定化しないよう工夫されているか	4			
	⑧ 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	3	1		交流の機会を作ってくれている。将来的には障がいのないお子さん達と交流を目指せたらと願っている。
	⑨ 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	3	1		丁寧にされている。
	⑩ 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	3	1		
保護者への説明等	⑪ 保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング ⁱⁱⁱ 等）が行われているか	4			
	⑫ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	3	1		発達の状況や課題を理解していただき、工夫して前向きに過ごせるようにいつも気づかってくれています。
	⑬ 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	3	1		相談の話をしっかり聴いてくれて対応してくれている。
	⑭ 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	3	1		

	⑮	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	3	1		相談したいことがあればすぐに対応して頂きます。朝の挨拶から日常的に本人や親の様子を聞いてくださるので対応は常日頃大変丁寧にしていただきます。
	⑯	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	4			連絡ノートで日々の活動、成長の様子が丁寧に書いてくれている。体調の様子も知ることができるのでとてもたすかっています。
	⑰	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	3	1		
	⑱	個人情報の取扱いに十分注意されているか	4			必ず確認して下さっています。
非常時等の対応	⑲	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	4			
	⑳	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	3	1		
満足度	㉑	子どもは通所を楽しみにしているか	3	1		一日の流れができて、安心して楽しみに通っています。本人感情に寄り添っていただけるので、心を満たして頂ける場所になっているのが親として嬉しい限りです。本人は小さいながら色々なことを覚えてやりたい時期、スタッフさんとの楽しい日々が思い出になっており、大切なとても貴重な時間が過ごせる場所になっており大変満足しています。 ここに通えて本当に感謝しています。息子も楽しそうです。
	㉒	事業所の支援に満足しているか	3	1		看護はきめ細かく安全になさって下さっています。体調に危険がなく十分に過ごせています。

(注釈)

i 児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

ii 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がいの特性や課題等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。

iii 保護者が子どもの行動を観察して障がいの特性を理解したり、障がいの特性を踏まえた褒め方等を学ぶことにより、子どもが適切な行動を獲得することを目標とする。

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	12	1		・マットを敷いてそれぞれの利用者スペースを作っている。 ・一人ひとりの利用者の状況に合わせてスペースを確保できるように考えている。 ・適切な活動スペースが確保できている利用者の特性を考えて机や収納を用意している。
	②	職員の配置数は適切であるか	9	4		・状況に応じて職員配置を調整し、安全を確保している。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	11	2		・バリアフリー化されており、安全に過ごせるように工夫されている。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	8	5		・月1回のミーティングにて目標を設定し、振り返り、反省等している。 ・ミーティング等で共有されている。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	6	7		・よく理解していない。 ・年1回実施している。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	5	8		
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	1	11	1	・自身が良く理解できていない。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	11	2		・リモートの研修等受けている。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	10	3		・利用者、保護者からの聞き取りをして課題を話し合い支援計画を作成している。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	9	4		・利用者が分かりやすい物を使用しています。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	12	1		・活動計画を立てている。 ・日々の活動やイベント等を連携して行っている。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	10	3		・毎日工夫されている。 ・季節行事や利用者からの意見を聞き、活動内容を工夫している。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	10	3		・休日、長期に行事などを設定活動目標を決め取り組んでいる。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	11	2		・職員で話し合い、利用者の状況に合わせて作成している。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	13	2		・出勤時に申し送りとして確認している。 ・ミーティングを必ず行って職員で共有

					し必要なことを確認している。	
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	9	3	1	・必ずとは言えないが重要なことはその都度周知している。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	11	2		・記録を複数の職員にて確認している。 ・毎日、支援に対する記録を作成し情報共有している。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	8	5		
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	7	6		・様々な活動組み合わせ支援を行っています。
関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	11	2		
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	11	2		・学校との情報共有は行っている。送迎の際にも学校担当者との申し送りを確実にしている。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	11	2		・体制をしっかり整備している。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	6	7		・情報共有をしている。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	7	6		・該当する利用者なし ・必要な情報を提供している。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	7	4	2	・研修に参加している。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		8	5	
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	5	8		・積極的に参加している。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	11	2		・保護者が迎えに来るときに伝えている。 ・迎え時に気づいたことを伝えたり、保護者からのお話を聞くようにしている。 ・送迎時や日々の連絡帳などで伝えている。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	6	7		・施設長にて説明している。 ・母子通所や保護者会で行っている。
保	㉚	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	8	5		

	③①	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	9	4		・保護者からの相談には随時対応している。
	③②	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	7	6		・保護者が気軽に話せるような機会を持てるように計画している。
非常時等の対応	③③	子どもや保護者からの 苦情について、対応体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に周対応しているか	10	3		・対応している。
	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	9	4		
	③⑤	個人情報に十分注意しているか	12	1		・個人情報については十分注意している。
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	11	2		
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	4	6	3	・コロナの為していないが開所前には見学に来ていただいた。
	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	11	2		・職員間で共有できている。
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	8	5		
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	12	1		
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	7	6		
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	7	5	1	・自身が把握していない時がある。 ・該当者がいない
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	11	2		・ファイルに記録して職員で共有している。

事業者記入用 児童発達支援評価表

		はい	どちらとも いえない	いいえ	保護者のご意見	
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	11	3		・人数が多い時は活動に制限が生じていることもある。 ・限られたスペースを最大限に使い、利用者が使いやすいように活動している。
	②	職員の配置数は適切であるか	11	3		・利用者の人数と状況に合わせ職員配置を行っている。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	13	1		
業務改善	④	業務改善を進めるための、PDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	10	4		・何かあったときはその都度話し合いを行っている。 ・常に朝礼で共有している。ミーティングを行い、全体に周知している。
	⑤	保護者向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	6	8		・保護者からの意見は大切にしている。
	⑥	事業所向け自己評価及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	7	7		
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	2	10	2	・自身が理解できていない。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	11	3		・ミーティング等で行っている。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	11	3		
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	9	5		
	⑪	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	9	5		・保護者より意見、要望を伺い必要に応じて支援内容を作っている。

関係機関や保護者との連携	⑫	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	12	2		
	⑬	活動プログラムの立案をチームで行っているか	12	2		
	⑭	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	10	4		・季節を感じることでできる活動を取り入れている。 ・利用者の特性や年齢に合わせて行っている。
	⑮	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	12	2		・朝会から始まり、絵本の読み聞かせ、外遊びなどその日の子どもの状況に応じて変更しながら支援している。
	⑯	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	13	1		・ホワイトボードで可視化している。
	⑰	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか	9	4	1	・当日にできない時は翌日に確認している。
	⑱	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	12	2		・その日に関わった職員で状況を把握している。
	⑲	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	11	3		
	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	12	2		
	㉑	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	11	3		
	㉒	医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等の在宅支援のために、地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	12	2		
	㉓	医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	11	3		常に連絡を取れるようにしている。
	㉔	保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、移行に向けた支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	8	6		
	㉕	小学校や特別支援学校（小学部）との間で、移行に向けた支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	8	5	1	
	㉖	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障がい者支援センタ	8	4	2	

	一等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか				
⑳	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	2	9	3	・コロナ等あったが必要な利用者には園へ見学に行くなどの環境を整えている。
㉑	自立支援協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	4	9	1	
㉒	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	12	2		・必要に応じてノート等で1日の様子を伝えています。 ・連絡ノートや保護者からの受け入れ、引き渡し時に共通理解を図っている。
㉓	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っているか	6	7	1	・対応の仕方等を保護者と話し合っている。
㉔	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	10	4		・情報が伝わるように心がけている。
㉕	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	10	4		
㉖	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	10	4		・できるだけ話しやすい環境づくりに努めている。
㉗	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	8	6		・保護者が気軽に話せる場を計画している。
㉘	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	11	3		
㉙	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	11	3		
㉚	個人情報の取扱いに十分注意しているか	14			・各自、責任をもって取り扱うように努めている。
㉛	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	12	2		・子どもの意見をしっかり傾聴し、保護者の意見や要望にもこたえられるように努めている。

③⑨	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	5	6	3	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナの為交流はないが、活動で散歩のときに地域の方との交流がある。 ・散歩や公園に行くときには地域住民とあいさつするように心がけている。
④⑩	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	9	5		
④⑪	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救助その他必要な訓練を行っているか	9	5		
④⑫	事前に、予防接種やてんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	11	3		<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの様子で変わったことがある時には保護者から教えていただくようお願いしている。
④⑬	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	8	6		<ul style="list-style-type: none"> ・アレルギー該当者がいない。
④⑭	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	12	2		<ul style="list-style-type: none"> ・その都度作成し、振り返りを行っている。 ・ヒヤリハットをまとめており、常に職員が閲覧できるようになっている。
④⑮	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	12	2		
④⑯	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	9	5		<ul style="list-style-type: none"> ・身体拘束を行う必要のある利用者はいない。